

高校生・既卒生・
保護者 向け

OPEN CAMPUS 2026

電通大のリアルな雰囲気をひと足先に体験できる！先輩たちも待っています！

第1回

7.19 (日)

10:00～17:00

実施方法：対面（一部オンライン）

第2回

11.22 (日)

実施方法：対面（一部オンライン）

詳細はこちら



調布祭

キャンパスの雰囲気を体感できる一大イベント

11.20 (金)～11.22 (日)



詳細はこちら



Traffic Guide

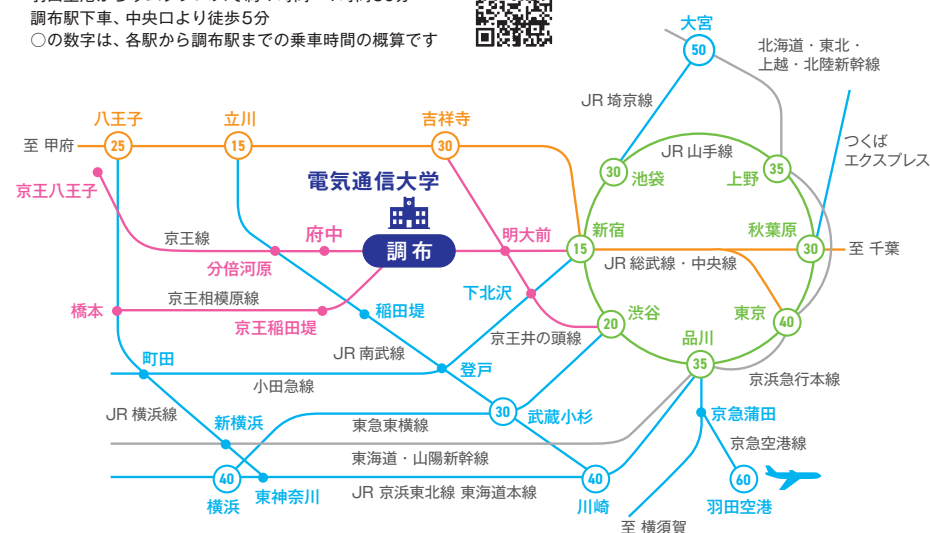
アクセス

新宿駅から京王線で約15分

羽田空港からリムジンバスで約1時間～1時間30分

調布駅下車、中央口より徒歩5分

○の数字は、各駅から調布駅までの乗車時間の概算です



国立大学法人
電気通信大学
The University of Electro-Communications

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1

電話番号：042-443-5019

<https://www.uec.ac.jp/>



入試資料請求



X 大学公式



Instagram

国立大学法人
電気通信大学



THE UNIVERSITY OF
ELECTRO-COMMUNICATIONS

2027

The University of Electro-Communications OUIDEBOOK 2027

国立大学法人 電気通信大学 大学案内 2027

情報 × 理工で 未来を切り拓く

Innovation Through the Fusion of Informatics and Engineering.

CONTENTS

イントロダクション／目次	02	電通大の教育制度と学修プロセス	10	キャリア教育	24
UEC VISION	04	初年次教育	11	就職先／取得可能な教員免許・資格	24
UEC WOMAN	05	情報理工学域Ⅰ類	12	数字で見る電通大	25
グローバル教育	06	情報理工学域Ⅱ類	16	私の電通大ライフ	26
楽力教育	07	情報理工学域Ⅲ類	20	キャンパスマップ／サークル紹介	28
電通大で学べる幅広い学問	08	先端工学基礎課程（夜間主コース）	24	学生サポート／入試情報	30

電気通信大学の理念

人類の持続的発展に貢献する知と技の創造と実践を目指します。

万人のための先端科学技術の教育研究

情報と通信を核とした諸領域の科学技術分野において、世界をリードする教育・研究拠点として教育力と研究力を発展させます

1. 我々の生活環境を安心・安全で豊かなものにするための、先端科学技術分野の教育・研究を推進します。
2. 情報、通信、制御、材料、基礎科学、および将来の社会に必要な諸分野の教育・研究を推進します。
3. 理論からものづくりまでの特徴ある研究で、世界をリードする教育・研究拠点を目指します。

自ら情報発信する国際的研究者・技術者の育成

社会と技術への幅広い見識、国際性、倫理観を備えた、創造力と実践力のある研究者・技術者を育成します

1. 我が国の科学技術創造立国を弛まぬ教育と研究で支え、世界に貢献する実践力のある人材を育成します。
2. 高い倫理観、コミュニケーション能力、判断力を持つ指導的な研究者・技術者を育成します。
3. 学部教育と大学院教育の連携を推進し、大学院教育の高度化と多様化をより一層図ります。社会人教育を重視し、留学生の受け入れと送り出しを一層充実させます。

時代を切り拓く科学技術に関する創造活動・社会との連携

広く内外と連携した知と技の創造活動を通じて、我が国と国際社会の発展に貢献します

1. 国内外の研究者の交流を活性化し、同時に国際化を推進します。
2. 国際的視野に基づき、広く外部の機関との連携を強化し、時代を切り拓く科学技術分野の研究を推進します。
3. 地域産学官民連携を強化します。

President's Message

本学は東京・調布にキャンパスを置くコンパクトな国立大学ですが、情報、ロボティクス・機械、電子・通信、量子・光など、未来の社会を支える最先端分野を幅広く研究しています。教育においては、それらの最先端研究の知見を生かし、一つの分野を深く学ぶだけでなく、分野の枠を越えて知識や技術を組み合わせ、新しい価値を生み出す力を育てることを大切にしています。

大学での学びは、答えを覚えることではなく、自分で問いを立て、試行錯誤しながら答えを見つけていくことです。本学では、講義で学んだ知識を実際に「使う」ことで理解を深める工房教育が盛んに行われています。学年や分野を超えて学生が集う工房では、主体的なもののづくりを通して、失敗と挑戦を重ねながら実践力を磨いていきます。近年は、デザイン力とデータ活用力を同時に伸ばす「デザイン思考・データサイエンス」教育プログラムを新たにスタートしました。社会や人の課題に目を向け、データを使って考え、形にする力を養います。また、技術と創造性の両方が求められるゲーム・エンタテインメント分野に注目し、ゲーム開発人材を育てるための副専攻も設置予定です。本学は、確かな基礎学力を土台に高度な専門性を身につけ、社会で自立して活躍できる人材を育ててきました。「好き」や「興味」を出発点に、学び、つくり、挑戦する。自分の可能性を広げたい皆さんを、私たちは全力で支えます。



電気通信大学長 村松 正和



未来を
牽引する
UEC

私たちが思い描く
Society5.0
「共創進化スマート社会」
の実現に向けて

我が国がめざす未来社会の姿として、Society5.0が提唱されています。本学は、Society5.0を、人間知・機械知・自然知を融合させて新たな価値（進化知）を創造し、様々な課題を自律的に解決しながらリアルタイムに発展し続ける「共創進化機能」を持つ社会、すなわち「共創進化スマート社会」と考え、その実現に貢献し、自らも共創進化スマート大学となります。

UEC VISION の三本柱

共創進化スマート社会の実現拠点
世界的な教育・研究機関として
共創進化スマート社会の実現拠点となります

共創的進化の実践
自らも共創進化スマート大学となります

D. C. & I. 戦略と知の好循環形成
あらゆる活動に対してD. C. & I. 戦略を実践し
教育・研究・人材の循環拠点を形成します

UEC VISION
-beyond 2020-

SUSTAINABLY EVOLVING SOCIETY

進化し続ける スマート社会

インターネットを始めデジタル化・モバイル化が加速することによって、私たちの社会・生活には大きな変革が起こっています。そのような変革の中で、あらゆる人々が心豊かに生きがいを持って暮らせるように、仮想空間と現実空間が高度に融合し、経済発展と社会課題解決を両立しながら自律的に進化し続ける「共創進化スマート社会」の実現に向けて、最先端技術の教育と研究を加速させていきます。



SUPER SUSTAINABLE PLATFORM

スーパーサステナブルプラットフォーム

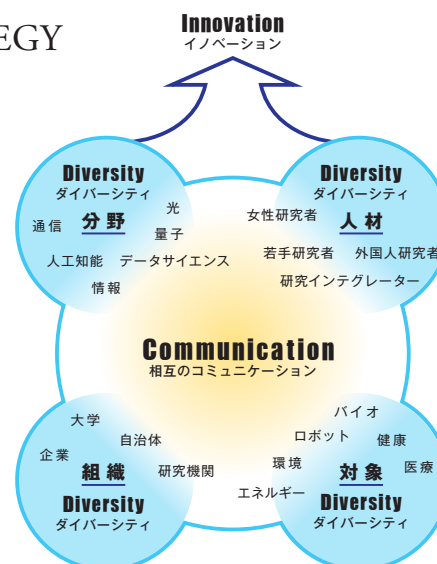
IoT (Internet of Things) や5G等の普及により、世界中のセンサーが繋がり、またあらゆる機能が公開され制御できる社会が間近に迫っています。あらゆるセンサーからの膨大なデータが連携すると、社会をより良くする新しい制御の仕組みが、AI（機械知）や人間知により発見されます。その仕組みをそのまま社会に組み込むと、社会が不安定な状態になったり、セキュリティ、プライバシーや倫理的問題が生じるかもしれません。これらをあらゆる面からチェックし、パスしたものを組み込むことで社会が安定的に進化していきます。進化した社会では、集まるデータも変わり、さらにそのデータが連携して社会がまた進化するという自律的な循環が起こります。



D. C. & I. STRATEGY

D. C. & I. 戦略

「共創進化スマート社会」を実現するために本学が打ち出した戦略です。全構成員の多様な活動を尊重する「D」ダイバーシティを堅持し、相互理解と触発を促進する「C」コミュニケーションを活性化させることで、既存の枠組みに捉われることなく幅広い連携・協働・共創を推進し、価値創造や人材育成における「I」イノベーションを持続的に創出します。



未来を担う 電通大女子

匠ガールプロジェクト

電気通信大学では、理工系分野に興味のある女子中高生を対象に、最先端の研究を体験できるイベントを開催しています。理工系分野に進学した先輩の話を聞いたり、実験に参加したりすることで、科学や技術の面白さを実感できる貴重な機会です。イベントの内容は毎年異なりますので、ぜひ最新の情報をご確認のうえご応募ください。未来の可能性を広げる一歩を、一緒に踏み出してみませんか。



詳細はこちら



匠ガールプロジェクト2026

2026年度のラボ体験は19の研究室が参加し、多彩なテーマで研究体験を実施します。実際の研究室に足を踏み入れ、現場の雰囲気を感じてみる機会です。ご希望のラボ体験を選んでお申し込みいただけますので、興味のある研究テーマを見つけてみてください。さまざまな研究室による体験を通して、理工系の魅力に触れていただけます。



Talk／在学生が語る

石田 本日はよろしくお願ひします。私は兵庫県出身なのですが、高校時代に工学で身体の不自由な方を支える「筋電義手」を知り、その専門性に強く惹かれました。国立大学でこの分野を追求できる環境を妥協なく探した結果、電通大に辿り着き、遠方から進学を決めました。

小川 兵庫から！すごい行動力ですね。私は東京出身で、通信制高校に通っていた頃からVRなどの新技術に興味を持っていました。電通大を選んだ決め手は「入学後に専門を選べる柔軟さ」です。最初から一つに絞るのではなく、幅広く学びながら自分の「やりたいこと」をじっくり探せる仕組みに背中を押されました。実際、共通科目を履修する中で統計学や品質管理の面白さに気づき、今はものづくりを支えるマネジメント的な視点に関心を広げています。

石田 確かに「類」の制度は可能性を模索するのに最適ですね。私は当初の目的通り、念願だった筋電義手の研究室に所属できました。入学して感じるのは先生方との距離の近さです。学生数が絞られている分、講義や実験でも一人ひとりに熱心に向き合ってくれます。自分の疑問や努力がダイレク

トに先生に伝わる感覚があり、それが日々のモチベーションに繋がっています。

小川 少人数教育だからこそ実験機器に触れる機会も多く、きめ細かな指導が受けられますよね。周囲の学生の意識の高さにも驚きました。みんな自分の専門にプライドを持っていて、難しい課題にも協力し合いながら切磋琢磨している。自律的に動く力が自然と身につく環境だと感じています。

石田 ところで、女子高生が一番気になるのは「女子の少なさ」だと思うのですが、小川さんは不安はありませんでしたか？

小川 最初は少し不安でしたが、入ってみると全く気になりませんでした。先生も男子学生も、性別に関係なく「一人の学生」としてフラットに接してくれます。研究室でも「個人の成果」を正当に評価してくれる文化があり、女子だからと萎縮する必要は全くありません。

石田 むしろ女子が少ない分だけ女子同士の結束は強くなりますし、先生に顔を覚えてもらいやすいメリットさえあるかもしれません(笑)。生活面でも、生協や大学周辺の手頃な店で、友達と課題の相談をしながら過ごす時間は楽しいリフレッシュ

小川 課題を終わらせた後に、みんなでご飯に行くのは最高の時間ですね。さて、小川さんのこれからの展望を聞かせてください。

小川 私はメーカーでの仕事に興味があります。電通大で学んだ情報技術やデータ分析の知見を活かし、より良い製品を世に送り出すことで、人々の生活を豊かに変えていきたいです。

石田 私は大学院に進学し、研究をさらに深化させる予定です。最終的には、医療機器などの分野で身体機能の不自由な方を工学の力で助けられるエンジニアになりたい。一人の笑顔を取り戻すことが、私の大きな目標です。

小川 最後にメッセージをお願いします。

石田 「女子が少ない」と選択肢から外すのはもったいないです。ここには自分の興味を突き詰められる最高の環境があります。勇気を持って一歩踏み出してみてください。

小川 「好き」という気持ちが最大の武器になります。入学後に道を見つけるチャンスもたくさんあります。皆さんと一緒に未来を語り合える日を楽しみにしています！

My present and the Future／私の今とこれから

I 類 森下 詩永さん

I 類（情報系）
メディア情報学プログラム2年
宮城県 仙台市立仙台青陵中等教育学校 出身

電通大で情報技術を磨き、
世界をワクワクさせる
技術者へ。



II 類 安原 実桜さん

II 類（融合系）
先端ロボティクスプログラム3年
神奈川県 私立山手学院中学校・高等学校 出身

得意の英語と物理の知識を武器に、
電通大でロボットや
脳科学を学ぶ。



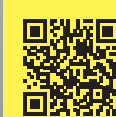
III 類 久野 陽佳さん

III 類（理工系）1年
北海道 北海道札幌北高等学校 出身

モノづくりへの熱意で電通大へ。
基礎を固め、社会に貢献する
技術者を目指す。



学生メッセージの
詳細はこちら



INTERNATIONAL

グローバル教育

学生交流協定締結大学 海外からの留学生数

世界 **26** カ国・地域 **42** 大学 合計 **299** 名

詳細はこちら

国際社会で活躍する人材の育成

電気通信大学には、グローバル人材の育成を目的とする様々なプログラムがあります。グローバルに活躍する人材に求められるのは、専門分野の技術や知識だけではなく、異文化を理解して受け入れる国際感覚や、円滑なコミュニケーションを図るための語学力が必要不可欠です。交換留学や語学留学、国際インターンシップなどのグローバル教育プログラムを通して学生の国際化を支援し、国際舞台で活躍できる学生の育成に努めています。

EDUCATION PROGRAM

01 海外留学プログラム

海外協定大学等との交流で語学力と国際感覚を身につける

語学留学	2～5週間の語学・文化研修や、異文化での生活を体験するプログラム。外国語力の向上、異文化理解を深めます。応募にあたっての語学力は問いません。
交換留学	半年～1年の長期留学プログラムで、授業の履修や研究交流をします。現地の学生や各国からの留学生との専門分野における国際交流を目的としています。
シカゴ大学サマープログラム	アメリカのシカゴ大学コンピュータサイエンス学部が主催する8週間の研究プログラムです。世界屈指の研究チームの一員として最先端プロジェクトに従事します。現地でのチームビルディングや交流行事も充実しており、研究スキルの向上のみならず、国際的な視座を養えます。
国際共同学位プログラム(大学院)	本学と海外の大学で2つの学位を取得できます。本学に在籍したまま留学でき、留学先の授業料等の支払いは免除されます。現在、フランスの高等機械大学院大学(博士前期課程)、メキシコ国立工科大学(博士後期課程)、中国の浙江工業大学(博士前期課程)、ニューヨーク州立大学ビンガムトン校(博士前期課程)とのプログラムを提供しています。

03 国際インターンシップ

海外の企業や大学・政府機関等の協力を得て実施

学域3年次または博士前期課程1年次の夏季休業期間を中心に希望者を選考。インターンシップ後、審査で合格した場合に規定の単位が認定されます。異文化の環境でしか経験できないことや、授業だけでは学べないことを体験するとともに、英語によるコミュニケーション能力の向上も図ります。

STUDENTS' VOICES

留学

異国の地で多様な価値観に触れ、専門性と国際的な視野を磨く。

「留学先」プレーキング工科大学(スウェーデン)

大塚 敦子さん

1類(情報系)メディア情報学プログラム4年
埼玉県立浦和第一女子高等学校 出身

学生メッセージの詳細はこちら

GLTP

休学せず留学し実践力を養成。研修や運営を通じ主体的に成長する。

「留学先」マサチューセッツ工科大学(アメリカ)

姫野 光矢さん

基礎理工学専攻物理工学プログラム博士前期1年
GLTP8期生
神奈川県立多摩高等学校 出身

学生メッセージの詳細はこちら

02 各種グローバル教育

研究者・技術者としての国際性や語学力を養成

実践的コミュニケーション教育推進室
(UECセルフ・アクセス・パーク)

週に2回、英語セミナーを通して留学生との交流活動を実施。また、年に4回外部講師を招き、TOEICやIELTSなど英語試験対策セミナーとワークショップを実施。留学生との交流や留学、国際インターンシップ、国際研究交流の準備として利用可能です。各種グローバル教育の最新情報は、専用のGoogle Classroomページで随時共有しています。

04 海外拠点・教育研究交流

タイの大学で共同研究の支援や交流を推進

本学の海外拠点の一つとして、タイの協定校であるキングモンクット工科大学トンブリ校に「UEC ASEAN教育研究支援センター」を設置し、研究者同士の交流を活発に行っています。ここでは、①共同研究の支援活動、②共同国際会議等の開催、③留学生募集、④海外インターンシップ派遣に関する諸活動を行っています。

教育プログラム

GLTP(UECグローバルリーダー育成プログラム)

学外研修を通して国際社会で活躍できる力を養う選抜プログラム

学域3年次から博士前期課程にかけて行われる選抜制の学士・修士一貫教育プログラム。志望する学生の中から1・2年次の学業成績をベースに、語学力や志望理由等を総合的に判定し選抜されます。3年次前学期のラボワーク(研究室実習)を経て、通常より約半年早い3年次後学期に研究室に配属され、4年次の秋までに卒業研究を仕上げます。その後、4年次後学期もしくは博士前期課程在学中に、国内外の研究機関や海外の大学などで研修を行います。在学中に学外研修を経験することで、広い視野を持ち、多面的な考え方を身につけるとともに、情報理工学をリードできる総合力を養います。

本学の留学支援

ランゲージパートナー

本学学生と留学生がペアになり、互いの言語や文化を教え合う交流プログラムです。キャンパス内にいながら生きた語学に触れ、異文化理解を深める貴重な機会となります。

奨学金・助成

学生の経済的負担を軽減するため、JASSO(日本学生支援機構)や民間団体の奨学金の活用に加え、大学独自の「UEC基金」による助成制度があります。

留学相談・情報配信

専門の教職員が、一人ひとりの目的や語学レベルに合わせた留学先の選定、奨学金制度、単位認定等の相談に丁寧に応じます。また、留学の募集、海外研修、説明会等の最新情報を、配信サービスを通じてタイムリーに提供しています。

全学年・全類・課程の学生が参加できる

楽力教育



ものづくり体験を通して、自立した技術者の育成を目指す

楽力(がくりょく)教育は、類や年次を越えたプログラムで、エレクトロニクスやロボット、IT関連のものづくり体験を通して、自立した技術者の育成を目的としています。学域生にとっては学内外のコンテストに出品するなど、社会にコンタクトしてフィードバックしながら講義で学んだことを実践する貴重な場でもあります。このプログラムでは、学生たちは自らアイデアを練り、自分の手でロボットや電子回路、ソフトウェアなどを創作し、ものづくりの楽しさや達成感を体験します。工房には最先端の部品や工具が揃っており、指導教員や先輩から親身なアドバイスを受けることもできます。試行錯誤したり仲間と協力しあったりしながら、世界でひとつだけの宝物をつくりあげる経験を積む。そこから独創性や主体性、目標達成力やコミュニケーション能力・協調性を養い、その後の飛躍の原動力を育むことも、楽力教育の大きな目的なのです。

楽力を磨く4つの工房

01 電子工学工房



習うより慣れる、をキーワードに電子回路の製作を通してエレクトロニクスの基礎力を身につけます。前学期は素子や測定器の使い方、基本的な回路を学びます。後学期はグループに分かれ個別のテーマに取り組みます。

02 情報工学工房



プログラミングの技術でソフトウェアとしてのものづくりの面白さを体験。「競技プログラミング」「ゲームのAI開発」「FPGA」「深層学習」「ロボットの制御」などの多彩なテーマから、少人数のチームに分かれて活動します。

03 ロボメカ工房



全体で行う活動では、小中学生を対象にロボットコンテストを主催するなどの社会貢献活動をし、グループ活動では「NHKロボコン部隊」「レスキュー部隊」「ヒューマノイド部隊」「バーチャルリアリティ部隊」などの部隊があります。

04 ビクトラボ



3Dプリンタやレーザ加工機などで試作が行える「キッチン」、デモが行える「ブレイルーム」、会議が行える「リビングルーム」があり、学生は24時間365日自由に設備を使用できます。利用者や学生スタッフが技術を教えあう、交流の場としての側面もあります。



研究室検索
「ラボガイド」はこちら



電通大の学びについて
詳細はこちら

■ 情報理工学域

情報と理工の融合により幅広い視野を持ち、
実践的な専門知識と革新的想像力を養う

情報理工学域では、豊かで安全な社会の継続的な発展を支える「総合コミュニケーション科学」の創出を担う人材を育成します。そのため、情報分野、理工分野はもとより、情報と理工の融合による学際分野において幅広い視野を持ち、実践的な専門知識と革新的想像力を養うことを目的に教育体制を整備しています。1年次では全学共通科目を中心に情報学・理工学全般の基礎を幅広く学び、緩やかな括りである「類」、15の「専門教育プログラム」への配属を通して専門性を高め、各専門教育プログラムでは、大学院博士前期課程（修士課程）との一貫性に配慮したカリキュラムを編成しています。



■ 電通大で学べる幅広い学問

情報理工学域																																		
類	専門教育プログラム																																	
Ⅰ 類 (情報系)	メディア情報学	●					●	●	●	●	●	●					●	●	●	●	●												メディア情報学	
	経営・社会情報学	●	●	●	●		●	●	●	●	●			●			●	●	●													●	経営・社会情報学	
	情報数理工学				●		●	●	●	●	●			●	●					●	●										●		情報数理工学	
	コンピュータサイエンス				●		●	●	●	●	●			●		●		●	●															コンピュータサイエンス
	デザイン思考・データサイエンス	●					●	●	●	●	●				●		●	●																デザイン思考・データサイエンス
Ⅱ 類 (融合系)	セキュリティ情報学				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●			●				●		●							セキュリティ情報学
	情報通信工学				●	●	●				●	●					●	●						●	●	●								情報通信工学
	電子情報学									●	●	●	●	●	●					●	●	●	●					●		●	●		●	電子情報学
	計測・制御システム									●	●			●	●	●	●	●					●	●		●	●	●				●		計測・制御システム
	先端ロボティクス									●	●			●	●	●				●	●	●	●										●	先端ロボティクス
Ⅲ 類 (理工系)	機械システム									●	●			●				●	●							●	●	●	●	●	●		●	機械システム
	電子工学															●		●	●								●	●	●	●		●		電子工学
	光工学																●			●	●				●	●		●	●	●	●	●		光工学
	物理学工																	●	●							●	●				●	●		物理学工
	化学生命工学																												●	●	●	●	●	●
先端工学基礎課程(夜間主コース)							●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●						●			●	●	●				先端工学基礎課程

実践的な科学的思考力と、社会貢献のための倫理観、高いコミュニケーション能力を養成

教育の目的

■ 幅広く深い科学的思考力の養成

情報理工学の基礎と体系的な専門知識・技術を十分に修め、それらを応用・実践できる科学的思考力を養います。

■ 科学者・技術者としての倫理観および社会性・国際性の養成

科学者・技術者として社会に貢献する役割を果たすため、自らの携わる科学・技術と国際社会・環境との関わり方を意識し、高い倫理観を持って行動する力を養います。

■ 論理的コミュニケーション能力の習得

他人の考えを正しく理解し、自分の考えや情報を正確に伝える能力や、科学的思考のもとに効果的な討論を行う能力などを養います。

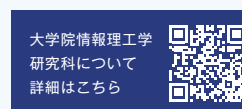
カリキュラムの特徴

1 年次で全学共通科目を中心に情報学・理工学全般の基礎を幅広く学び、年次を追って専門性を高め、4 年次で研究室に配属し卒業論文の完成を目指します。この過程で研究に必要な専門的知識と、問題発見や課題遂行のための自律的能力、客観的な観察やデータに基づく問題解決能力を修得します。

全学共通科目、専門科目に加えて多彩な倫理・キャリア教育科目が設けられ、それらの科目の修得、4年次の卒業論文研究の指導やeラーニングを通して、科学者・技術者としての倫理観および社会性・国際性を身につけます。

各種科目の授業や卒業論文作成・発表、海外インターンシップ等を通じて、幅広いコミュニケーション手段・技術を活用し、自らの考えを正確に伝えるとともに他人の考えを正しく理解できる、国際的に通用する論理的コミュニケーション能力を身につけます。

電気通信大学では、高度な専門性と幅広い知識・教養を兼ね備え、世界で活躍できる科学者・技術者となるための教育制度を整えています。初年次には全学生が情報理工学全般の基礎を学ぶことで広い視野を育み、専門性の基礎と、関連する分野の知識を修得。次に配属される「専門教育プログラム」では、大学院博士前期課程（修士課程）との一貫性に配慮したカリキュラムで高度な専門性を身につけます。



情報理工学の基礎を固めつつ、
研究者・技術者に必要な幅広い教養を身につける

1 年次は「類」の垣根を越えて、異なる専門分野に興味を持つ学生が机を並べて全学生共通の科目を履修します。ともに学ぶことで、他人の考え方や志向に影響を受け、また協同作業を通して幅広い視野が身につきます。それぞれの「類」に分かれても、違う視点から意見をもらえる仲間をつくる貴重な機会です。全学生共通の科目は、実験の基本や情報技術の基礎を身につける「実践教育科目」や、幅広い教養が身につく「総合文化科目」、数学・物理・化学の基礎力を確実にする「専門科目」、類共通の専門の基礎となる「類共通基礎科目」に分類されます。

●必修科目 □選択科目

実験に必要な機器やパソコン等の基本的な操作方法の習得、レポートの書き方、考察の仕方、問題解決法などを学習するほか、大学生活における進路選択を考え、モチベーションを高める講義を実施します。

倫理・キャリア教育科目

- コンピュータリテラシー
- 基礎科学実験 A1・A2 (物理)
- 基礎科学実験 B1・B2 (化学)

- ☐ キャリア教育基礎
- ☐ アカデミックスキルズ

● · ● 必修科目

- | I 類 (情報系) | II 類 (融合系) | III 類 (理工系) |
|------------|------------|-------------|
| ● 離散数学 | ● 力学 | ● 力学 |
| ● 情報領域演習第一 | | ● 力学演習 |

● 必修科目 □ 選択科目

基礎から実用的な英語を修得する「言語文化科目」、健全な体作りのための「健康・スポーツ科学科目」、宇宙・地球科学などの「理工系教養科目」を履修し幅広い教養と知性を備えた社会人としての技術者を育成します。

健康・スポーツ科学科目

- 言語文化基礎科目Ⅰ
- 言語文化基礎科目Ⅱ

- ☐ 宇宙・地球科学
- ☐ 生物学 ☐ 材料化学

- 健康・体力づくり実習
- 健康論

● 必修科目 □ 選択科目

● 微分積分学第一 □ 物理学演習第一 ※ 物理学概論第二 □ 物理学演習第二
● 線形代数学第一 ● 微分積分学第二 ※ I 類は選択科目、 □ 化学概論第二
● 数学演習第一 ● 線形代数学第二 II 類・Ⅲ類は必修科目
● 物理学概論第一 ● 解析学 ● 基礎プログラミング
● 化学概論第一 ● 数学演習第一 および演習

□ サイエンス工房A・B(Ⅲ類:電子工学プログラム、光工学プログラム、物理工学プログラム、化学生命工学プログラム)



多様な背景を持つ仲間と
切磋琢磨し、
未知の領域へ挑む土台を築く。

清水 陽平さん
Ⅲ類(理工系)1年
岡山県立岡山朝日高等学校 出身

学生メッセージの
詳細はこちら





児玉研究室について
詳細はこちら



磁性流体・音楽・光をコンピュー
タ制御するメディアアートと共に
（児玉幸子研究室）

情報に関わる幅広い分野を学び、 次世代を支える人材を育成

「I 類（情報系）」では、情報に関わる学問の基礎を広く学びます。情報を対象とする学問は多様で広範。情報の本質や実態を追究する分野、表現や加工、活用の技術や手法を開発する分野、通信ネットワークの分野など、それぞれ独立した学問として発展。一方で情報に関わる全ての学問は相互に影響し合い、情報化社会を支えています。専門分野に軸足を置きつつ、ハード・ソフトの両面を理解し、複数の専門分野にまたがる広い視野を持つため、2年次では情報分野全般に共通のコンピュータ、アルゴリズム、プログラムなどを学びつつ専門分野の基礎を習得、2年次後学期からは「メディア情報学」「経営・社会情報学」「情報数理工学」「コンピュータサイエンス」「デザイン思考・データサイエンス」の専門教育プログラムで専門性を高めます。

情報系

メディア情報学プログラム
経営・社会情報学プログラム
情報数理工学プログラム

コンピュータサイエンスプログラム
デザイン思考・データサイエンスプログラム

詳細はこちら



学びのポイント

先端AI・データサイエンスを学ぶ

すべての知識・情報がデジタル化され、フィジカル空間とサイバー空間との融合により新しい社会が構築されようとしている現代にあって、AIやデータサイエンスに代表される高度情報処理を学ぶことができます。

総合コミュニケーション科学

「人と人」、「人とモノ」、「人と社会」をつなぐ多面的なコミュニケーションの高度化に貢献できる素養を身につけ、先進的かつ人にとってより快適な社会を創出します。

専門教育プログラムで学ぶ

情報形態の多様化や情報量の拡大といった変化を先取りすることができるように、メディア情報学、経営・社会情報学、情報数理工学、コンピュータサイエンス、デザイン思考・データサイエンスの専門知識を習得します。

内定者メッセージ



内定先
LINE ヤフー株式会社
米田 岳斗さん
経営・社会情報学プログラム
4年
神奈川県立多摩高等学校 出身

詳細はこちら



卒業生メッセージ



就職先
富士通株式会社
住谷 祐太さん
2022年 メディア情報学プログラム 卒業
2024年 情報理工学研究科情報学専攻
博士前期課程 修了

詳細はこちら



メディア
情報学
プログラム

映像、音響、触覚などを用いた情報メディアを多面的に学ぶ

情報学を基礎とした豊かで快適な情報メディア技術の創造と応用について学びます。映像、音響、触覚などの情報処理を用いた五感メディア、人工知能やエージェント技術を用いる知的メディア、人間の感情とメディアの関わりを探る感性メディア、メディアを駆使したコミュニケーションや芸術作品の制作など、多面的に学ぶことができます。

theme

バーチャルリアリティ／3Dコンピュータグラフィックス／触覚ディスプレイ／音声認識・音響オーディオ処理／自然言語処理／スポーツ情報など

student's memo

生成AIを機に自然言語処理に興味を持ち、理論と実践を深く学べる本プログラムを選択しました。音声や画像、言語などのメディア情報を扱う高度な技術を習得できる点が魅力です。将来は情報の力で人々の生活を豊かに変えていけるような技術者を目指します。

関 優花さん 博士前期2年／東京都 私立晃華学園中学校高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
- 情報領域演習第三 - アルゴリズム論第一 - メディア情報学 - プログラミング演習 - 統計学 - オペレーションズ・リサーチ基礎 - 応用数学第一	- コンピュータネットワーク - コンピュータ設計論 - 社会情報論 - 情報工学工房A ※通年1～4年次開講	- データサイエンス演習 - プログラミング言語実験 - オペレーティングシステム論 - 幾何学概論 - 情報通信システム - 人間工学 - インタラクティブシステム	- コミュニケーション論 - メディア分析法 - メディアリテラシー - ビジュアル情報処理 - 情報工学工房B ※通年開講	- メディア情報学実験 - ソフトウェア工学 - エージェント論 - ユビキタスネットワーク - 言語認知工学 - 物体認識論 - メディア論 - 音響信号処理
		● 輪講A ● 卒業研究A □ 情報工学工房C ※通年開講		● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】 ● 必修科目

経営・社会
情報学
プログラム

多様な組織での運営・管理を実践するための技法を獲得

経営・社会情報を活用して、多様な組織における運営、管理を創造的、効率的に実践するための方法論や技術を学びの対象とします。経営・社会情報の活用方法を幅広く学び、経営・社会情報システムの設計や評価に取り組むとともに、ビッグデータ、G空間情報など情報の分析・解析・調査などを駆使する際に必要不可欠な統計学、数理モデル、多変量解析、コンピュータ技術などを修得します。

theme

サービス・サイエンス／ヒューマンインタフェース／制度設計／データサイエンス／ゲーム理論／ミクロ経済／リスク工学／環境科学／福祉工学など

student's memo

情報技術と社会課題の両面を学ぶため、データ分析や経営戦略を習得できる本プログラムを選びました。技術をどう社会実装するかという視点を養えるのが魅力です。統計や最適化の手法を駆使して複雑な問題を解決し、技術を社会に還元できる専門家を目指します。

渡邊 英一郎さん 博士前期2年／東京都立青山高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
- 情報領域演習第三 - アルゴリズム論第一 - 統計学 - オペレーションズ・リサーチ基礎 - 応用数学第一 - コンピュータネットワーク	- コンピュータ設計論 - 社会情報論 - 生産管理 - 品質管理第一 - 情報工学工房A ※通年1～4年次開講	- データサイエンス演習 - 多変量解析 - オペレーティングシステム論 - 幾何学概論 - 情報通信システム - 人間工学	- コミュニケーション論 - 品質管理第二 - オペレーションズ・リサーチ第一 - 情報工学工房B ※通年開講	- 経営・社会情報学実験 - 品質管理第二 - オペレーションズ・リサーチ第二 - ソフトウェア工学 - 言語認知工学 - マーケティング科学 - 信頼性工学
		● 輪講A ● 卒業研究A □ 情報工学工房C ※通年開講		● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】 ● 必修科目

情報
数理工学
プログラム

様々な現象の数理的構造を解析し、問題解決につなげる

物理現象、生命現象、経済活動、知的活動、社会システム、情報システムなど現実世界の多岐にわたる現象の数理的構造を見抜き、モデル化し、コンピュータを用いて解析する技術を学びます。数値解析、高性能計算、シミュレーション、最適化、アルゴリズム解析、離散数理工学、データサイエンス、機械学習などの情報数理の基礎知識と応用力を身につけ、激変する社会の本質を見抜いて諸問題を創造的に解決する技術者育成を目指します。

theme

アルゴリズム／宇宙プラズマシミュレーション／組合せ最適化／数値解析／ナノスピントロニクス／微分方程式／データサイエンス／機械学習など

student's memo

数学で現象を捉え、情報技術で実装する力を伸ばすため進学。複雑な事象を数理モデル化し、データに基づき解決策を導くプロセスに惹かれました。高度な数学的知見とITスキルを兼ね備え、AIやデータサイエンスを武器に社会の難問を解決できる技術者を目指します。

和田 爽花さん 博士前期1年／栃木県立矢板東高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
- 情報領域演習第三 - アルゴリズム論第一 - 統計学 - オペレーションズ・リサーチ基礎 - 応用数学第一 - コンピュータネットワーク - コンピュータ設計論 - 形式言語理論 - 情報工学工房A ※通年1～4年次開講	- データサイエンス演習 - オペレーティングシステム論 - 情報数理工学実験第一 - データサイエンス - 情報通信システム - 幾何学概論 - 数値解析 - アルゴリズム論第二	- 言語処理系論 - ヒューマンインタフェース - プログラム言語論 - データベース論 - 応用数学第二 - グラフとネットワーク - シミュレーション理工学 - 情報工学工房B ※通年開講	- 情報数理工学実験第二A - 情報数理工学実験第二B - ソフトウェア工学 - ハイパフォーマンスコンピューティング - ゲーム情報学 - 数値計画法 - 離散数理工学 - 計算理論 - コンピュータグラフィックス - 知的情報処理	● 輪講A ● 卒業研究A □ 情報工学工房C ※通年開講
				● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】 ● 必修科目

コンピュータ
サイエンス
プログラム

コンピュータに関する基幹技術と理論を広く学ぶ

次世代情報化社会の創出を目指し、コンピュータとその利用に関する幅広い基幹技術と理論を学びます。カリキュラムには、コンピュータとネットワークのアーキテクチャ（設計の基本）や、ソフトウェアの解析・設計・制御手法などを学ぶ科目を配置しています。

theme

データマイニング／ネットワークコンピューティング／ビッグデータ／セマンティックWeb／バイオインフォマティクス／認知科学など

student's memo

AIの急速な普及を受け、深層学習を基礎から学ぶ本プログラムを選びました。魅力は計算機の仕組みから数理モデルまで広範な知識を網羅できる点。現在は音声認識の研究に取り組んでいて、最先端技術を創造する喜びを糧に、AIで社会に新たな価値を提供したいです。

今市 夏菜子さん 博士前期2年／東京都 私立普連土学園中学校・高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
- 情報領域演習第三 - アルゴリズム論第一 - 統計学 - オペレーションズ・リサーチ基礎 - 応用数学第一 - コンピュータネットワーク - コンピュータ設計論 - 形式言語理論 - 情報工学工房A ※通年1～4年次開講	- データサイエンス演習 - オペレーティングシステム論 - コンピュータサイエンス実験第一 - データサイエンス - 情報通信システム - 幾何学概論 - シミュレーション理工学 - アルゴリズム論第二	- 言語処理系論 - ヒューマンインタフェース - プログラム言語論 - データベース論 - 応用数学第二 - グラフとネットワーク - シミュレーション理工学 - 情報工学工房B ※通年開講	- コンピュータサイエンス実験第二A - コンピュータサイエンス実験第二B - ソフトウェア工学 - ハイパフォーマンスコンピューティング - ゲーム情報学 - 離散数理工学 - コンピュータグラフィックス - 知的情報処理	● 輪講A ● 卒業研究A □ 情報工学工房C ※通年開講
				● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】 ● 必修科目

デザイン思考・
データサイエンス
プログラム

AIを創り、使いこなし、AIを超えた次世代人材を養成

「どう作るか？」だけではなく「何を作るか？」から考えられる人材の育成を目指し、博士前期課程までを含めた6年一貫のカリキュラムを通して、データサイエンスを実践的に学びます。統計や機械学習の理論に加えて、Kaggle等を通した演習を重視し、技術を使いこなす力を修得します。デザイン思考、システム思考を通して価値を人々に届ける技術を学び、毎年の実習とインターンを通してイノベーション・マインドを修得します。

theme

データサイエンス／推薦システム／機械学習／画像認識／ゲーム情報学／マーケティングなど

student's memo

本プログラムを選んだ理由は海外インターンシップが必修である点です。専門知識に加え、デザイン思考を用いた問題解決を統合的に学べるのが強みです。海外研修を通して多様な価値観に触れ、高度な専門性を武器に国際的な舞台上で活躍できる技術者を目指します。

宮本 春那さん 4年／神奈川県立湘南高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
- 情報領域演習第三 - アルゴリズム論第一 - 統計学 - オペレーションズ・リサーチ基礎 - 応用数学第一 - コンピュータネットワーク	- データサイエンス演習 - インターンシップ - プログラミング言語実験 - デザイン思考・データサイエンス実践演習1 - デザイン思考概論 - オペレーティングシステム論 - 統計学第二	- 情報通信システム - 人間工学 - 社会シミュレーション - コミュニケーション論 - 多変量解析 - オペレーションズ・リサーチ第一 - 情報工学工房B ※通年開講	- デザイン思考・データサイエンス実験 - システム思考概論 - オペレーションズ・リサーチ第二 - マーケティング科学 - 物体認識論 - ソフトウェア工学 - ユビキタスネットワーク - 言語認知工学	● デザイン思考・データサイエンス実践演習2 ● 輪講A ● 卒業研究A □ 情報工学工房C ※通年開講
				● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】 ● 必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】 ● 必修科目 【倫理・キャリア教育科目】 ● 必修科目

Career Image
情報系のキャリアイメージメディア情報学
プログラム

ITエンジニア／デジタルメディアエンジニア／システムエンジニア／システムコーディネーター／研究開発者

経営・社会情報学
プログラム

インダストリアルエンジニア／システムコンサルタント／経営コンサルタント／証券アナリスト／データサイエンティスト／G空間情報技術者

情報数理工学
プログラム

情報数理系研究者／システムアナリスト／システムコンサルタント／システムエンジニア／ITストラテジスト／シミュレーションエンジニア／データアナリスト・サイエンティスト／ゲームクリエイター

コンピュータ
サイエンスプログラム

ITエンジニア・研究者／ITアーキテクト／データアナリスト／データサイエンティスト／ネットワークエンジニア／システムエンジニア／システムエンジニア／システムコンサルタント／ゲーム開発者

デザイン思考・データ
サイエンスプログラム

データサイエンティスト／データアナリスト／ITエンジニア／システムエンジニア／起業家／ベンチャーCTO／プロダクトオーナー／プロダクトマネージャー／事業リーダー



管研究室について
詳細はこちら



極微細な半導体デバイスをつくる
ためのクリーンルーム環境
（管 哲朗研究室）

「情報」と「理工」の融合で、 新たな学問領域に進む基礎を獲得

本学が教育・研究の二本柱とする「情報」と「理工」では融合も進んでおり、「II 類（融合系）」では新たな学問領域に進むための基礎を学びます。例えば、「医用工学」は医学と工学で先端医療を牽引。MRIには、画像技術、コンピュータ制御、エレクトロニクス機器などの技術が融合。「ロボティクス」は、機械・電子工学に高度な知覚・制御・コミュニケーション・人工知能技術を集約。「電力スマートグリッド」は、情報通信と電力技術で地球環境問題の解決に貢献します。「II 類（融合系）」では、異分野融合領域での最先端科学・技術を学び、2年次後学期以降、「セキュリティ情報学」「情報通信工学」「電子情報学」「計測・制御システム」「先端ロボティクス」の5つの専門教育プログラムで専門性を高めます。

融合系

セキュリティ情報学プログラム
情報通信工学プログラム
電子情報学プログラム

計測・制御システムプログラム
先端ロボティクスプログラム

詳細はこちら



学びのポイント

情報セキュリティに 強くなる

安全な社会基盤の要となる情報セキュリティの発展を目指し、安全性に対する脅威に対抗する技術・管理・運用法、理論をハード・ソフトの両面から学べます（セキュリティ情報学プログラム）。

通信・電子システムに 強くなる

未来の通信システムや、用いられる電子情報システムの基礎となる理論やデバイス・回路・システムについて、プログラミングや実験・演習等を通して学べます（情報通信工学プログラム、電子情報学プログラム）。

メカトロニクスに 強くなる

計測・制御・信号処理・ロボット工学を核として、家電やロボット等の様々な機器の制御・生体情報計測と処理・人と機械のインターフェース等を講義と実習を通して学べます（計測・制御システムプログラム、先端ロボティクスプログラム）。

内定者メッセージ



内定先
アクセンチュア株式会社

鈴木 隆太さん
計測・制御システムプログラム
4年
福島県立磐城高等学校 出身

詳細はこちら



卒業生メッセージ



就職先
株式会社NTTドコモ

上田 有由さん
2020年 情報通信工学プログラム 卒業
2022年 情報理工学研究科情報・ネットワーク工学専攻
博士前期課程 修了

詳細はこちら



セキュリティ情報学プログラム



サイバー空間と実世界の脅威に対抗する技術や管理を学ぶ

実世界のあらゆる情報を取り込み、処理する、高信頼、安全な社会基盤としてのインターネットや情報セキュリティの発展を目指し、「サイバー空間と実世界の安全性に対する脅威」に対抗する技術や管理・運用法、理論をハード、ソフトの両面から学びます。ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、ログティクス、コンテンツ、暗号理論、情報理論、代数学などを総合的に学べる科目を配置しています。

theme

代数学／離散数学／暗号理論／情報理論／情報セキュリティ／ネットワークセキュリティ／システムセキュリティ／プライバシー保護・個人情報保護

student's memo

素数やRSA暗号への興味から、暗号を専門的に学べる本プログラムを選びました。セキュリティの基礎から実装まで学べる点が魅力。今はチケットの不正転売抑制システムに取り組んでいます。将来、この技術に応用し、社会課題を解決できる仕組みを創り出したいです。

佐古 美由紀さん 博士前期1年／東京都 私立青稜中学校・高等学校 出身



2年次(後学期)	3年次(前学期)	3年次(後学期)	4年次(前学期)	4年次(後学期)
● アルゴリズムとデータ構造およびプログラミング演習 □ 応用数学B □ 数理統計 □ 計算機アーキテクチャー	● データサイエンス演習 ● プログラミング言語実験 □ 情報通信システム □ 離散数学応用 □ アルゴリズム論 □ メディアネットワーク □ オペレーティングシステム □ コンピュータネットワーク □ データベース論	● セキュリティ情報学実験 □ ユビキタスネットワーク □ 暗号理論 □ ハードウェアセキュリティ □ ソフトウェアセキュリティ □ コンテンツセキュリティ □ ネットワークセキュリティ □ デジタル信号処理	● 輪講A ● 卒業研究A	● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】● 必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】● 必修科目

情報通信工学プログラム



次世代通信システム構築の理論と技術を身につける

未来の通信システムを構築するため、情報理論、通信理論、符号化技術、ネットワーク理論、暗号技術などの理論と、ワイヤレスや光情報伝送のためのシステム・デバイス・回路の基本設計法や通信ネットワーク設計・構築技術などを身につける科目を総合的に配置しています。

theme

情報理論(量子系を含む)／ワイヤレス通信・ネットワーク／光通信・ネットワーク／集積回路／宇宙科学

student's memo

通信システムの仕組みに惹かれ本プログラムを選択しました。理論から実験、宇宙科学まで、多彩な専門性を深められる点が魅力。3年次の実験では、理論が現象として再現される面白さを実感しました。将来は高度化する通信社会を支える技術者を目指します。

金田 智美さん 4年／茨城県立太田第一高等学校 出身



2年次(後学期)	3年次(前学期)	3年次(後学期)	4年次(前学期)	4年次(後学期)
● 応用数学B ● 基礎演習B ● アルゴリズムとデータ構造およびプログラミング演習 ● 電磁気学第一 ● 回路システム学第一 ■ 数理統計	■ 基礎情報通信 ■ 電磁気学第二 ■ 基礎電子工学 ■ 計算機アーキテクチャー □ 電子工学工房 ※通年1～4年次開講 ● データサイエンス演習 ● 回路システム学第二 ● 情報通信工学実験A ■ 情報理論 ■ 信号処理論 ■ コンピュータネットワーク □ 量子と情報 □ 宇宙通信工学 ※通年3・4年次開講	● 情報通信工学実験B1 ● 情報通信工学実験B2 ■ 電子回路学 □ 符号理論 □ 伝送回路論 □ 電磁波工学 □ 光通信工学 □ 通信システム学 □ 線形システム理論 □ 計測工学	● 輪講A ● 卒業研究A □ 暗号と符号化の数理 □ 集積回路学 □ 画像処理工学	● 輪講B ● 卒業研究B □ 通信法規

【類共通基礎科目】● 必修科目 【類専門科目】● 必修科目 ■ 選択必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】● 必修科目

電子情報学プログラム



電子・情報・通信システムの開発に必要な知識を習得

音響・画像・知能情報処理・電磁波伝送・宇宙電波観測・情報伝送ネットワークなどに用いられる電子デバイス、電子情報システムの基礎を学び、さらにプログラミングや電子回路などの実験・演習を行います。

theme

音響・画像・知能情報処理／計測・通信工学／宇宙・地球電磁環境／環境電磁工学・マイクロ波工学／電子・光デバイス

student's memo

「不可視の物理現象」に惹かれ進学。現在は悪天候下の自動運転を支える車載レーダを研究中です。ハードから理論まで幅広く学び、直感を裏切る電磁気の世界を探索する毎日は刺激的です。培った「見る技術」を活かし、半導体検査装置を開発するエンジニアとして社会を支えます。

LEE SEUNGJAE(イ スンジェ)さん 博士前期2年／韓国 平澤高等学校(Pyeongtaek high school) 出身



2年次(後学期)	3年次(前学期)	3年次(後学期)	4年次(前学期)	4年次(後学期)
● 応用数学B ● 基礎演習B ● アルゴリズムとデータ構造およびプログラミング演習 ● 論理回路学 ● 回路システム学第一 ■ 数理統計	● データサイエンス演習 ● 回路システム学第二 ● 電子情報学実験A ● 電磁気学第二 ■ 情報理論 ■ 信号処理論 □ 量子と情報 □ コンピュータネットワーク □ 宇宙通信工学 ※通年3・4年次開講	● 電子回路学 ● 電子情報学実験B1 ● 電子情報学実験B2 □ 伝送回路論 □ 電磁波工学 □ 電子機器システム学 □ 線形システム理論 □ 計測工学	● 輪講A ● 卒業研究A □ 集積回路学 □ 音響工学 □ 画像処理工学	● 輪講B ● 卒業研究B □ 通信法規

【類共通基礎科目】● 必修科目 □ 選択科目 【類専門科目】● 必修科目 ■ 選択必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】● 必修科目

計測・制御システムプログラム



計測や制御、信号処理技術に関するシステムの創出を学ぶ

計測・制御、信号処理技術を核とし、家電・情報機器、自動車、航空宇宙機器、プラントなどの制御、高度レーダ計測機器や生体情報計測に基づく医療機器など、賢くて人間にやさしい先端システムの創出を学びます。

theme

計測・信号処理／制御システム・セキュリティ／生体計測・医用工学／脳機能計測・脳情報処理／感覚・知覚・運動メカニズム

student's memo

入学して学びを進めるうち、社会の基盤となる大規模なシステムの制御に魅力を感じました。本プログラムでは実習・実験を通して様々な機器の制御理論や、生体情報の計測について学べます。将来は大学院に進み、社会の課題を解決する仕事がしたいと考えています。

佐々木 智弥さん 4年／神奈川県立相模原高等学校 出身



2年次(後学期)	3年次(前学期)	3年次(後学期)	4年次(前学期)	4年次(後学期)
● 機械力学および演習 ● 材料力学および演習 ● メカノデザイン ■ 応用数学B ■ 計算機アーキテクチャー ■ 計算機工学 ■ プログラミング演習 ■ 機械計測工学 □ 数理統計 □ 論理回路学 △ アルゴリズムとデータ構造およびプログラミング演習 △ 基礎演習B	● 基礎制御工学および演習 ● メカトロニクス基礎実験A ● マシンデザインA ■ 電気電子計測 ■ 加工学および演習 ■ 熱力学および演習 □ ロボットの機構と力学 ■ 人間機械システム □ 設計基礎工学 □ 機構要素設計 □ データサイエンス演習	● メカトロニクス基礎実験B ● マシンデザインB ● 現代制御工学 ● デジタル信号処理 ■ 流体力学および演習 ■ 電子回路学 ■ 材料工学 ■ メカトロニクス □ 知能ロボット工学 □ 生産システム工学 □ 生体システム工学	● 輪講A ● 卒業研究A □ 自動車工学 □ 航空宇宙工学	● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】■ 選択必修科目 △ 自由科目 【類専門科目】● 必修科目 ■ 選択必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】□ 選択科目

先端ロボティクスプログラム



ロボット工学を核にした広い技術を身につける

人間社会と共存する新しいロボティクスを目指し、ロボットのメカニクスと知的制御、脳や筋電による機械の操作、知覚情報のセンシングと処理、ヒューマンロボットインタラクション、医用福祉ロボット技術を学びます。

theme

生物模倣・生物超越ロボット／空飛ぶスマートロボット／作業支援・協働ロボット／医療・福祉ロボティクス／認知発達ロボティクス

student's memo

「生物模倣」に興味があり、研究室がある本プログラムを選びました。物理科目が細分化され、自身の関心に合わせて専門知識を深めることができます。成長を実感できる場で探究心を磨いています。将来は学んだ技術を活かし、ロボット開発の現場で活躍したいです。

菅原 恵菜さん 4年／宮城県立仙台第二高等学校 出身



2年次(後学期)	3年次(前学期)	3年次(後学期)	4年次(前学期)	4年次(後学期)
● 機械力学および演習 ● 材料力学および演習 ● メカノデザイン ■ 応用数学B ■ 計算機アーキテクチャー ■ 計算機工学 ■ プログラミング演習 □ 数理統計 □ 論理回路学 □ 機械計測工学 △ アルゴリズムとデータ構造およびプログラミング演習 △ 基礎演習B	● ロボットの機構と力学 ● 人間機械システム ● メカトロニクス基礎実験A ● マシンデザインA ■ 基礎制御工学および演習 ■ 加工学および演習 ■ 熱力学および演習 □ 設計基礎工学 □ 機構要素設計 □ 電気電子計測 □ データサイエンス演習	● メカトロニクス基礎実験B ● マシンデザインB ● 知能ロボット工学 ■ 流体力学および演習 ■ 電子回路学 ■ 材料工学 ■ メカトロニクス □ 現代制御工学 □ デジタル信号処理 □ 生産システム工学 □ 生体システム工学	● 輪講A ● 卒業研究A □ 自動車工学 □ 航空宇宙工学	● 輪講B ● 卒業研究B

【類共通基礎科目】■ 選択必修科目 □ 選択科目 △ 自由科目 【類専門科目】● 必修科目 ■ 選択必修科目 □ 選択科目 【データサイエンス科目】□ 選択科目

Career Image
融合系のキャリアイメージ

セキュリティ情報学プログラム	情報通信工学プログラム	電子情報学プログラム	計測・制御システムプログラム	先端ロボティクスプログラム
システムエンジニア／ネットワークエンジニア／セキュリティエンジニア／ロボットエンジニア／情報系研究者／ITストラテジスト／システムアーキテクト	情報・通信システム研究開発者／電子・電気研究開発者／ネットワークエンジニア／ITエンジニア	電子・電気系研究・技術者／音響・画像処理研究・技術者／マイクロ波・地球・宇宙環境研究・技術者／情報システム研究・技術者	電子・電気系研究・技術者／機械系研究・技術者／システムエンジニア	ロボットエンジニア／ロボットシステムインテグレータ／電子・電気系研究・技術者／機械系研究・技術者／知能機械系研究・技術者



守研究室について
詳細はこちら



コンピュータで乱流を解き明かし、
制御する（守 裕也研究室）

新機能を持つ物質やデバイスの探究を通じて 未来社会を創造

「III 類（理工系）」で学ぶ領域に共通していることは、これまでにない新しい機能を持つ物質やデバイスの創造とそのメカニズムの起源を探求し、人間と環境に調和する未来社会の創造に貢献する学問分野であることです。これらの学問分野は、次世代のものづくり、カーボンニュートラルの達成、量子技術の実用化、情報や融合分野の要素技術、そしてそれらの発展を促進する様々な基盤技術を支えています。また、人類の未来の開拓に不可欠な、人間を含む動植物の生体機能の解明、高度な機能を備えた化学物質の創製や産業応用も含みます。2 年次後学期以降の専門教育プログラムは、理工学全般の基盤となる「機械システム」「電子工学」「光工学」「物理工学」「化学生命工学」を網羅的に包含し、広範かつ多様であることが特徴です。

理工系

機械システムプログラム
電子工学プログラム
光工学プログラム

物理工学プログラム
化学生命工学プログラム

詳細はこちら



学びのポイント

広範かつ多様な学び

機械システム、電子工学、光工学、物理工学、化学生命工学で構成される専門教育プログラムによる幅広い学びの機会の提供により、変動する社会に適応し、新たな価値を生み出すための基礎力が身につきます。

学びからアウトプットへ

基礎から応用にわたり、手を動かすことを重視したオリジナルの実践的な科目が豊富に存在し、学びを実社会へのアウトプットに結びつけるプロセスを体得することができます。

未来を拓く人材の育成

多様なバックグラウンドや世界を牽引する研究力を持つ教員の指導による、最先端の研究課題への取り組みを通じて、様々な社会問題の解決や未来の科学技術の開拓に挑戦する人材を育成しています。

内定者メッセージ



内定先
多摩川精機株式会社

加藤 巧武さん
物理工学プログラム 4 年
長野県立伊那弥生ヶ丘高等学校 出身

詳細はこちら



卒業生メッセージ



就職先
東京エレクトロン
テクノロジーソリューションズ株式会社
林 誠也さん
2022 年 電子工学プログラム 卒業
2024 年 情報理工学研究科基盤理工学専攻
博士前期課程 修了

詳細はこちら





機械システム プログラム

機械設計に必要な機械工学の基礎と解析手法を身につける

機械設計における計算機支援、創造的加工法の開発、生産システムの自動化・高度化などに関する基盤技術、及び材料の強度と破壊、熱と流体に関する物理と制御、計算力学と数値シミュレーションなど、機械工学の基礎知識と解析手法を身につけます。

theme

設計・生産の情報化／材料力学／熱と流体の物理と制御／数値シミュレーション／先進的加工法の開発など

student's memo

幼少期からモノづくりに興味があり、本プログラムを選択しました。機械工学の基礎「4力」と、加工実習など実践的な技術を体系的に学べる点が魅力です。将来はここで培った専門知識を活かし、革新的な製品を生み出すエンジニアとして社会に貢献したいです。

坂井 俊斗さん 4年／東京都 私立佼成学園中学校・高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
●材料力学および演習 ●メカノデザイン ●機械力学および演習 ■電磁気学および演習 ■基礎電子回路 ■プログラミング演習 □計算機工学 □分子生物学	●知能機械工学基礎実験第一 ●マシンデザインA ●設計基礎工学 ●熱力学応用 ■機構要素設計 ■加工学および演習	■基礎制御工学および演習 □ロボットの機構と力学 □人間機械システム □電気電子計測 □データサイエンス演習 ●知能機械工学基礎実験第二 ●マシンデザインB ●流体力学および演習 ■生産システム工学 ■材料工学	■メカトロニクス □知能ロボット工学 □現代制御工学 □デジタル信号処理 □生体システム工学 ●輪講A ●卒業研究A □自動車工学 □航空宇宙工学	●輪講B ●卒業研究B

【類共通基礎科目】■選択必修科目 □選択科目 【類専門科目】●必修科目 ■選択必修科目 □選択科目 【データサイエンス科目】□選択科目



電子工学 プログラム

デバイスの設計・開発に必要な基礎力と実践的な応用力を身につける

電子素子（デバイス）の設計・開発を担う人材育成を目指して、半導体をはじめとする電子材料やデバイスの基礎からシステム応用までをカバーするカリキュラムを用意しています。企業や研究所の研究開発現場で通用する電子工学の基礎力と実践的な応用力を身につけます。

theme

電子・光デバイス／超伝導・量子効果デバイス／エネルギー変換、触媒／材料・プロセス、集積化／ナノサイエンス

student's memo

物理の基礎から電子工学の応用まで学べる環境に惹かれました。ミクロな電子の振る舞いが巨大なシステムへと繋がる学問の奥深さが魅力。今は次世代デバイスの社会実装の実験に励んでいます。将来は革新的な技術を形にできる研究者として活躍したいです。

歌谷 光紀さん 4年／東京都 私立頼明館中学高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
●電磁気学および演習 ●基礎電子回路 ●理工学基礎実験 ●波動と光 □プログラミング演習 □計算機工学	□分子生物学 □基礎物理化学 □無機化学 ●電子工学実験第一 ●電気回路 ●電気回路演習 ●固体電子論 ●論理回路学 □量子力学第一 □量子力学第二演習	□回折結晶学 □データサイエンス演習 △上級コンピュータ演習 ●電子工学実験第二 ●半導体工学 ●電子回路学 ●電子デバイス □光電子材料学 □熱・統計物理学基礎 □熱・統計物理学応用	□計算数理工学 □量子エレクトロニクス □線形システム理論 □画像工学 □デジタル信号処理 ●輪講A ●卒業研究A □電磁波工学 □環境工学	●輪講B ●卒業研究B

【類共通基礎科目】●必修科目 □選択科目 △自由科目 【類専門科目】●必修科目 □選択科目 【データサイエンス科目】□選択科目



光工学 プログラム

精密計測やレーザーなど光学技術を幅広く学び、次世代光工学の発展を担う人材を育成

光波の性質や物質との相互作用を理解し、精密計測やレーザー技術、太陽光発電や光メモリを実現する光機能材料、光通信やロボティクスを支える光機能素子やディスプレイ装置など、光を用いた技術を幅広く学びます。

theme

光精密計測／レーザー工学／量子情報／光電子デバイス（LED・太陽電池）／光物性／ナノフォトニクス／情報フォトニクス

student's memo

身近な現象から最先端技術まで繋がる「光」を体系的に学ぶため進学。レーザーの原理から応用まで幅広く学べる点が魅力です。今は光ファイバを用いた高精度な計測技術の研究に取り組んでいます。将来は光の技術を武器に、社会のさらなる発展に貢献したいですね。

伊藤 万葉さん 博士前期2年／東京都 私立東洋英和女学院中学校・高等部 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
●電磁気学および演習 ■基礎電子回路 ●理工学基礎実験 ●波動と光 □プログラミング演習 □計算機工学 □分子生物学	□基礎物理化学 □無機化学 ●光工学実験第一 ●固体電子論 ●基礎量子工学 ●電磁波工学 □生体計測工学 □データサイエンス演習 △上級コンピュータ演習	●光工学実験第二 ●光電子材料学 ●量子エレクトロニクス ●光波工学 ●画像工学 ●光通信工学 □熱・統計物理学基礎 □熱・統計物理学応用 □半導体工学 □電子回路学 □計算数理工学 □デジタル信号処理 □高分子有機化学	●輪講A ●卒業研究A	●輪講B ●卒業研究B

【類共通基礎科目】●必修科目 □選択科目 △自由科目 【類専門科目】●必修科目 □選択科目 【データサイエンス科目】□選択科目



物理学 プログラム

未来を拓く量子科学を体系的に学び、新たな学理と技術を探る

光、原子、分子さらにはマクロな物質で発現する多彩な量子現象を体系的に理解し、理学的視点と工学的手法を幅広く学びます。最先端の研究に取り組みながら、革新的な材料開発や量子技術の創造を目指します。

theme

原子・分子・光科学／極低温の原子気体／量子物性の開拓と制御／光の量子力学的性質／量子情報／超伝導・磁性／摩擦現象など

student's memo

数式で事象を論理的に解明できる点に惹かれ選択しました。現在、理論物理の数値計算手法を研究中。基礎から高度な理論まで物理を体系的に学べる環境があり、思考を深める面白さを実感しています。培った論理的思考力で社会の課題解決に貢献したいです。

大岩 峻さん 4年／神奈川県 立生田高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
●電磁気学および演習 ■基礎電子回路 ●プログラミング演習 ●理工学基礎実験 ●波動と光	□計算機工学 □分子生物学 □基礎物理化学 □無機化学 ●物理学実験第一 ●解析力学 ●量子力学第一 ●量子力学第二演習 ●固体物理学第一	■回折結晶学 □固体電子論 □データサイエンス演習 △上級コンピュータ演習 ●物理学実験第二 ●熱・統計物理学基礎 ●熱・統計物理学応用 ●固体物理学第二 ●量子力学第二 ■量子力学第二演習	■量子エレクトロニクス □半導体工学 □電子回路学 □計算数理工学 □電子デバイス ●輪講A ●卒業研究A	●輪講B ●卒業研究B

【類共通基礎科目】●必修科目 □選択科目 △自由科目 【類専門科目】●必修科目 ■選択必修科目 □選択科目 【データサイエンス科目】□選択科目



化学生命工学 プログラム

化学と生物学を総合的に学び未来型ものづくりを担う人材を育成

資源の循環や医療の向上に資する「未来型ものづくり」を担う人材を育成。生体機能をもとにした電子・光・磁気機能材料や医療技術、バイオテクノロジーなどの開発に必要な化学と生物学を幅広く学びます。

theme

機能分子科学／バイオイメージング／光化学／神経科学／創薬システム工学／運動生理学

student's memo

今は、ロボットに実験操作を手伝わせて機械学習で解析をする新しい試みに挑戦しています。他の学生と競うというより落ち着いた環境が魅力です。今年は、ロボットのプログラムや機械学習のアルゴリズムを完成させ、今後に生かせるシステムを構築したいです。

青柳 晴花さん 博士前期1年／国立筑波大学附属高等学校 出身



2年次（後学期）	3年次（前学期）	3年次（後学期）	4年次（前学期）	4年次（後学期）
●分子生物学 ●基礎物理化学 ●無機化学 ●理工学基礎実験 ●電磁気学および演習 ■基礎電子回路	■プログラミング演習 ■波動と光 □計算機工学 ●化学生命工学実験第一 ●化学生命工学演習第一 ●物理化学第一 ●有機化学第一 ●生物化学	●細胞生物学 ■機器分析学 ■生体計測工学 □データサイエンス演習 △上級コンピュータ演習 ●化学生命工学実験第二 ●化学生命工学演習第二 ●神経科学 ■物理化学第二 ■有機化学第二 ■高分子有機化学	■システム生物学 □画像工学 □生体システム工学 ●輪講A ●卒業研究A □環境工学	●輪講B ●卒業研究B

【類共通基礎科目】●必修科目 ■選択必修科目 □選択科目 △自由科目 【類専門科目】●必修科目 ■選択必修科目 □選択科目 【データサイエンス科目】□選択科目

Career Image 理工系のキャリアイメージ

機械システム プログラム

機械設計・開発技術者（自動車・航空機、宇宙機、電気・電子機器、エネルギー・環境関連機器など）／機械系研究・技術者／電子・電気系研究・技術者／インダストリアルエンジニア

電子工学 プログラム

電子・電気系材料の研究開発技術者／電子素子の研究開発技術者／情報通信系電子機器の開発技術者／ハードウェアシステムの開発技術者

光工学 プログラム

光学材料・光学機器の研究・技術者／精密計測機器の研究・技術者／医療機器の研究・技術者／新エネルギー関連の研究・技術者

物理学 プログラム

材料・化学・新エネルギー系の研究・技術者／電子・機械・光学技術の研究・技術者／量子科学・情報系の研究・技術者

化学生命工学 プログラム

化学・材料系研究・技術者／バイオ系研究・技術者／医療関連工学の研究・技術者／エネルギー関連研究・技術者／情報系研究・技術者／技術アドバイザー・コンサルタント

1年次	2年次	3年次	4年次
● Academic Written English I ● Academic Spoken English I ● 健康実践論 ● アカデミックリテラシー ● コンピュータリテラシー ● 基礎微積分学第一 ● ベクトルと行列第一 ● Academic Written English II ● Academic Spoken English II ● 基礎物理学実験 ● 基礎化学実験 ● 基礎微積分学第二 ● ベクトルと行列第二 ● 基礎物理学第二 ● 基礎プログラミングおよび演習 ● 離散数学 □ 化学結合と構造	● Academic English for the 2nd Year I ● 総合コミュニケーション科学 ● 応用数学第一 ● プログラミング通論および演習 ● 論理回路学 ● 電磁気学および演習 ● Academic English for the 2nd Year II ● 応用数学第二 ● 確率統計 ● 電気回路学および演習 ● 基礎電子工学 □ 環境科学 □ 基礎解析学 □ 基礎物理学第三 □ アルゴリズム・データ構造および演習	● Academic Presentation in English ● 技術課程演習第一 ● アナログ回路実験 ● プログラミング実験 ● Academic Writing in English ● 技術課程演習第二 ● 計算機工学 ● 信号処理論 ● 電磁波工学 ● 組み込みシステム ● 情報学実験 ● 知能機械工学実験 □ 情報通信と符号化 □ 制御工学 □ 設計工学 □ 電子回路学 □ 回路システム学 □ データサイエンス演習	● 輪講A ● 輪講B □ 知的財産権 □ 情報メディアシステム □ 通信・ネットワーク □ 計測工学 □ メカトロニクス □ 先端トピックス □ 卒業研究A □ 技術者倫理 □ 知能システム □ 暗号情報セキュリティ □ ロボティクス □ ヒューマンインタフェース □ 卒業研究B

91.9%

The University of Electro-Communications / 25

A pink icon of a suit jacket and tie, with two small pink stars above it, set against a light blue background.



98.4%

学域卒業生

99.2%

學院博士前期課程



新宿駅
から

調布駅
から

約15分

5分



電気機器
電子編
(41社)

電子編
(41社)

通信編
(7社)

一位

全国 1 位



学生数

4,949人

教員数

297人

歷史

創立108年

歴史ある国立大学で、無線通信技術者の養成機関として創設された「無線電信講習所」がその起源です。

ミライの私に、ミライの世界に繋がる私の電通大ライフ。

学域3年生の場合



学域2年生の場合



ミライの世界に繋がるUEC

Q.1 UECの学びで、他にはない強みは何ですか？

理系の基礎から専門まで幅広くカバー。
実学を重んじ、早くから手を動かせる環境。

実学を重視する本学では、早い段階から実験や製図を通じ、自ら手を動かして学べる環境が整っています。出願直前まで医療への貢献と工学への興味の間で進路を迷っていましたが、入学後に専門を決定できる「類」の柔軟な制度は、私にとって非常に大きな支えとなりました。配属前に文理問わず基礎科目を広く履修するため、一分野に留まらない多角的な視野が養えます。多様な業界のOB・OGから直接お話を伺えるキャリア系科目も充実しており、将来をじっくり見極めながら専門性を深められる点が最大の強みです。

ミライの私に繋がるUEC

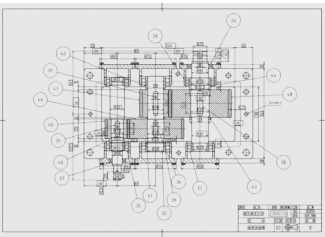
Q.2 将来どのような職種に就きたいですか？

医療機器の研究開発職

将来は医療機器の研究開発職に就きたいです。低侵襲な検査や治療機器の創出を通じて、患者さんの負担軽減と医療の質向上に貢献することが目標です。

Q.3 将来に繋がると感じる授業を教えてください。

「機械設計」です。歯車機構の寸法や材料を一から選定し、CADで製図する工程を通じて実践的な設計能力が身に付きました。教員による丁寧な個別指導のもと、厳しい仕様を満たす難しさを乗り越えた経験は、将来のモノづくりに直結する大きな自信となりました。



Q.1 UECの学びで、他にはない強みは何ですか？

主体的な学びを支える「情報工学工房」。
実践を通して、早期から技術を磨ける。

最大の強みは、低年次から実践的な開発に挑戦できる「情報工学工房」という授業があることです。プログラミングやデータサイエンスなど多彩なテーマが用意され、学生が自らの興味に合わせて主体的に技術を磨ける環境があります。少人数制で先生や先輩との距離が近く、学年を超えた交流から日常的に刺激を受けられる点も魅力です。座学に留まらず、現場に近い環境で試行錯誤を繰り返す経験から、教科書だけでは得られない「生きた技術」が習得できます。早期から専門性に触れることで、高度な課題解決能力を養うことができると思います。

Q.2 将来どのような職種に就きたいですか？

ITエンジニア

大学で培った高度な情報技術を武器に、ITエンジニアとして人々の生活をより便利に変えるような、革新的なシステムやサービスを創造したいです。

Q.3 将来に繋がると感じる授業を教えてください。

「総合コミュニケーション科学」です。量子技術やAIの基礎を学び、それらが実社会のどのような場面で進化し、活躍しているのかを深く知ることができました。技術者に必要な多角的な視点や知識を手に入れることができ、非常に有意義な時間となりました。



笠置 景 さん
I 類（情報系）メディア情報学プログラム2年
神奈川県立厚木高等学校 出身

永井 彩能 さん
II 類（融合系）先端ロボティクスプログラム3年
GLTP10期生
国立お茶の水女子大学附属高等学校 出身

最新鋭の施設・設備が集積したワンキャンパスの魅力

京王線調布駅から徒歩約5分という交通アクセスも便利な電通大。知的ムードも漂うキャンパスは、分離せずひとつにまとまっているため、大学生から大学院生、教職員のすべてが、恵まれた同じ環境で過ごしています。それによって専門分野や世代を超えた交流が生まれ、最新鋭の施設・設備で、高度な専門技術を備えた人材が育てられています。



1 附属図書館



2 Ambient Intelligence Agora



3 情報基盤センター



4 100周年キャンパス UEC Port



5 多摩川運動場



6 野外競技場

- 7 水泳プール
- 8 コミュニケーションパーク
- 9 大学会館
- 10 11 UEC コミュニケーションミュージアム
- 12 サークル会館
- 13 生協食堂

Campus Map



14 学生寮 ドーム友達
友と育む笑顔の空間



15 学生寮 ドーム絆
絆深まる毎日がここに

寮生活について
先輩インタビュー



アメリカンフットボール部



U.E.C.wings (鳥人間サークル)



陸上競技部



競技ダンス研究部



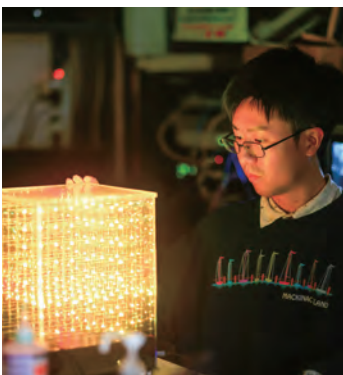
ピアノの会



バーチャルライブ研究会



スポーツチャンバラ同好会



工学研究部

文化系サークル

- 管弦楽部 ■ウインドアンサンブルオーケストラ部 (WEO) ■古典ギター部 ■グリークラブ ■シンセデザイン研究部 ■モダンジャズ研究会 ■軽音楽部 ■フォークソング部 ■工学研究部 ■MMA (Microcomputer Making Association) ■競技ダンス研究部 ■囲碁部 ■将棋部 ■美術部 ■写真研究部 ■放送研究会 ■キネマクラブ ■無線部 ■天文部 ■器楽部

体育系サークル

- 陸上競技部 ■硬式野球部 ■サッカー部 ■ラグビー部 ■バレーボール部 ■バスケットボール部 ■卓球部 ■バドミントン部 ■水泳部 ■弓道部 ■アーチェリー部 ■柔道部 ■剣道部 ■空手道部 ■硬式庭球部 ■軟式庭球部 ■ヨット部 ■ワンダーフォーゲル部 ■サイクリング部 ■自動車部 ■アメリカンフットボール部 ■合気道部

同好会サークル

- バレーボール同好会 ■スキー愛好会 ■国際交流会 (ICES) ■漫画・アニメーション研究会 ■鉄道研究会 ■硬式テニス愛好会 (フリーダム) ■X680x0 同好会 ■模型研究会 ■フットサル愛好会 ■Passage (ぱーじゅ。ジャグリングサークル) ■U.E.C.wings (鳥人間サークル) ■TeRes (Technical Researchers) ■Street Dance 同好会 ■たまあ〜ず (軟式野球サークル) ■バドミントンサークル ■非電源ゲーム研究会 ■スポーツチャンバラ同好会 ■競技麻雀部 ■ピアノの会 ■文芸・文学総合研究会 ■声優文化研究会 ■UEC ポケモンだいすきクラブ ■バーチャルライブ研究会 ■電気通信大学ハンドボールサークル ■UEC サバゲー愛好会 ■東方Project同好会 電々。通信 ■ラクロス同好会 ■UEC 筋トレサークル ■UDC (UEC デュエマサークル) ■演劇同好会 ■UEC バスケットボールサークル ■QuecA (クイズ研究会)

学生会委員会

- 執行委員会 ■会計委員会 ■調布祭実行委員会 ■新入生歓迎実行委員会 ■群青編集委員会



スポーツチャンバラ同好会

初心者歓迎!居心地の良い環境
と最高の仲間が自慢です。一緒
にスポチャンを楽しみましょう。

佐々木 時雨さん

Ⅲ類 (理工系) 物理学プログラム 3年
秋田県立秋田高等学校 出身

工学研究部

充実した設備と多様な部員が
刺激し合う環境で、自由にもの
づくりに没頭できます。

川島 聡真さん

Ⅱ類 (融合系) 先端ロボティクスプログラム 2年
愛媛県立今治高等学校 出身



Clubs and Activities

公認団体の数は、体育系・文化系、
同好会等合わせて約80*。
趣味が同じ仲間との時間は、きっと
かけがえないものとなるはずですよ。

* 2026年5月時点

サークルの
詳細はこちら



学生メッセージの
詳細はこちら



